



①機械分別工程

一般廃棄物を二軸破碎機と破碎分別機により、生ごみと湿った紙が中心の重量物、乾いた紙とビニールが中心の軽量物に機械分別する。

②軽量物からの紙の分別工程

機械分別工程の軽量物をパルパー等により紙を繊維状に分離して紙ごみパルプとして回収する。

既存技術の応用により、一般廃棄物中のバイオマス資源の回収率向上を達成

③エタノール変換工程

分別工程の重量物と紙ごみパルプの混合物を同時に、糖化・発酵して5vol%のエタノール濃度、150L/t-乾燥原料を達成する。

④蒸留工程

減圧蒸留により、焼却処理あるいはメタン発酵処理で回収できる低温熱源でエタノールを濃縮する。

- ・従来にない原料の混合物で高いエタノール濃度とエタノール収率を達成
- ・蒸留工程に低温熱源を利用し、全体システムにおけるエネルギー有効利用を達成